

(1) 次の英文を和訳しなさい。

Assessment of cognitive processes is the tip of the pyramid of knowledge  
edge  
which  
tition  
hyper  
taxon  
a theory

(2) 次の英文を和訳しなさい。

In understanding the grief, the less research is more advanced and models of explaining the  
literature  
involve  
and the  
stressors  
tense s

(3) 次の英文を和訳しなさい。

Adler was greatly influenced by the philosopher Friedrich  
Nietzsche's writings on the  
urge  
superior  
power  
affair  
identity  
many  
To  
collect  
of us  
person  
extension  
are not  
victim

(4) 次の和文を英訳しなさい。

内発的動機づけとは、活動それ自体のために、その活動に従事する動機づけである。  
内発的に動機づけられている人々は、課題そのものが楽しいために、その課題に従事する。  
課題への従事は、それ自体が報酬であり、顕在的な報酬やその他の外的な強制に基づくものではない。

以下の(1)から(12)に解答しなさい。

- (1) 統計的仮説検定 (statistical hypothesis testing) における「第一種の誤り (type I error) と第二種の誤り (type II error)」について説明しなさい。
- (2) 学習における転移 (transfer) について説明しなさい。
- (3) 知能研究における, ビネー (Binet, Alfred; 1857-1911) の歴史上の貢献について述べなさい。
- (4) クオリティ・オブ・ライフ (quality of life ; QOL) について説明しなさい。
- (5) ミルグラム (Milgram, Stanley; 1933-1984) の服従実験について説明しなさい。
- (6) バーナム効果 (Barnum effect) について説明しなさい。
- (7) 色覚理論 (theories of color vision) について説明しなさい。
- (8) 視空間スケッチパッド (visuospatial sketchpad) について説明しなさい。
- (9) 準実験 (quasi experiment) について説明しなさい。
- (10) 乳幼児の社会的参照 (social reference) について説明しなさい。
- (11) 社会的アイデンティティ理論 (social identity theory) について説明しなさい。
- (12) 乳幼児の認知機能の研究における馴化法 (habituation method) について説明しなさい。